



「DAIKEN VRインテリアシミュレーション」を公開

～ 3D活用によるリアルな空間イメージを体感 ～
 大建工業株式会社

2022年04月08日

大建工業株式会社（大阪市北区中之島、社長：億田正則）は、リビングやダイニングなど室内のイメージを自分好みのコーディネート空間にシミュレーションできるコンテンツ『DAIKEN VRインテリアシミュレーション』[<https://www.daiken.jp/vr-simulation/scene1/>]を、2022年3月31日より当社WEBサイト内に公開いたしました。

3D画像で様々な角度から自由に室内を見渡せる「ウォークスルー機能」を採用するなど、よりリアルに近い感覚の空間シミュレーションが体感いただけます。



『DAIKEN VRインテリアシミュレーション』操作画面

当社は2009年12月に、画面上の簡単な選択操作で、床、壁、天井、ドアの色や柄を組み合わせ、自分好みに空間をシミュレーションできる『DAIKEN空間シミュレーション』を当社WEBサイト内に公開。その後、2019年7月からは、絵本のようにパラパラとめくるだけで、床や壁など、様々な色柄の組み合わせ空間が確認できる冊子『インテリアイメージブック』と連携したコンテンツ『インテリアイメージWEB』へとリニューアルし、皆様にご活用いただいております。

今回、新たに公開する『DAIKEN VRインテリアシミュレーション』は、平面的な表現だった従来の2D版『インテリアイメージWEB』をバージョンアップし、より空間をイメージしやすいコーディネートツールとして3D版に進化させたコンテンツです。リビングや寝室、玄関空間を確認できる本コンテンツでは、3Dを活用したVR（ヴァーチャル・リアリティ）仕様を採用しており、画面上の簡単な操作で部屋の中を移動できる機能や、360度の視点で自由に空間を見渡せることで、これまで以上に実際の室内に居るかのような現実感が味わえます。新築・リフォーム時の内装仕様決めの際や、当社ショールーム来場時の事前の情報収集ツールとして、施工業者様からお施主様まで幅広い方々にお役立て頂けます。



『インテリアイメージブック』

当社は今後も、利用者目線で掲載情報の更新・改善を進めるとともに、機能的で使いやすいWEBコンテンツとして、ご利用の皆さまのお役に立てるサイト運営を目指してまいります。

◇「DAIKEN VRインテリアシミュレーション」の特長

① 3Dを活用した「ウォークスルー機能」を採用

実際に室内を歩きまわる様に、様々な立ち位置から360度の角度で空間を見渡すことができるほか、メニュー欄からの簡単なワンクリック操作で、部屋から部屋へのスムーズな移動も可能です。

また、ローアングルによる床への視点や、至近距離まで壁に近寄ることもできるため、コーディネートした床材や壁材のリアルなイメージがWEB上で体感いただけます。





インテリアシミュレーション画面：（左）ダイニング・（右）寝室

② 色柄変換機能で、お好みのコーディネート簡単にシミュレーション可能

VRツールでありながら、これまでの2Dツールと同様に、簡単な操作で床、壁、ドア、収納、階段等の色や柄の組み換えができ、シミュレーション結果をお好みのアングルで、画像として保存することも可能です。保存した画像は、各種提案ツールとしても活用できるほか、選択した製品が一覧で表示されるため、お客様との商談もスムーズに運べます。



【「DAIKEN VRインテリアシミュレーション」概要】

公開日 2022年3月31日

URL 大建工業WEBサイト内『DAIKEN VRインテリアシミュレーション』
(<https://www.daiken.jp/vr-simulation/scene1/>)

対応空間 リビング・ダイニング（階段含む）、玄関、寝室

対応製品 建具：hapia（ハピア）シリーズ（リビングドア、クローク収納扉、玄関収納扉）
 収納：MiSEL（ミセル扉）
 階段：ハピア階段ベシック柄
 床材：トリニティ、ハピアフロア ベシック柄、ハピアフロア 石目柄Ⅱ（鏡面調）、ハピアフロア スクエア
 壁材：グラビオエッジ

機能 ・床、壁、収納、ドア、階段の色や柄の組み換えが可能
 ・選択した製品の一覧表示機能
 ・コーディネートした空間の画像保存が可能

画像サイズ ・標準画質（低解像度：1000×419pixel 96dpi 24bit）
 ・高画質（高解像度：3000×1259pixel 96dpi 24bit）

備考

- ・ VR操作のための専用コントローラーやゴーグルなどは使用しません。
- ・ PC画面にのみ対応しています。